

2026年5月13日

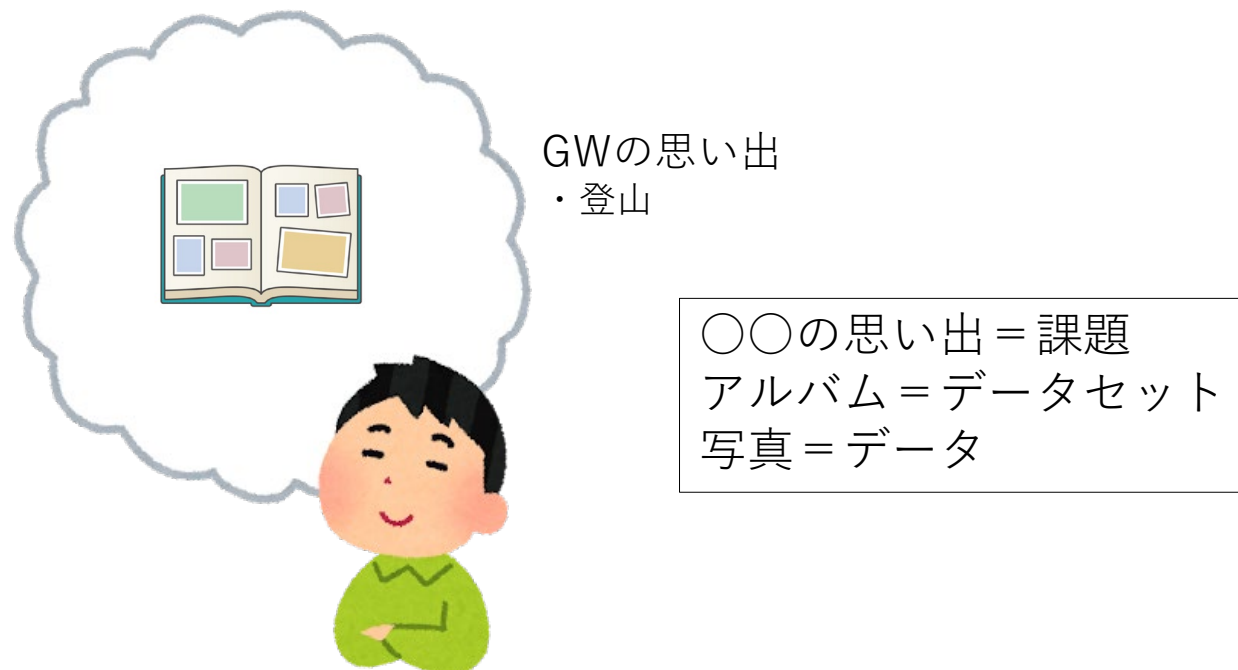
マテリアル先端リサーチインフラ(ARIM)事業利用説明会

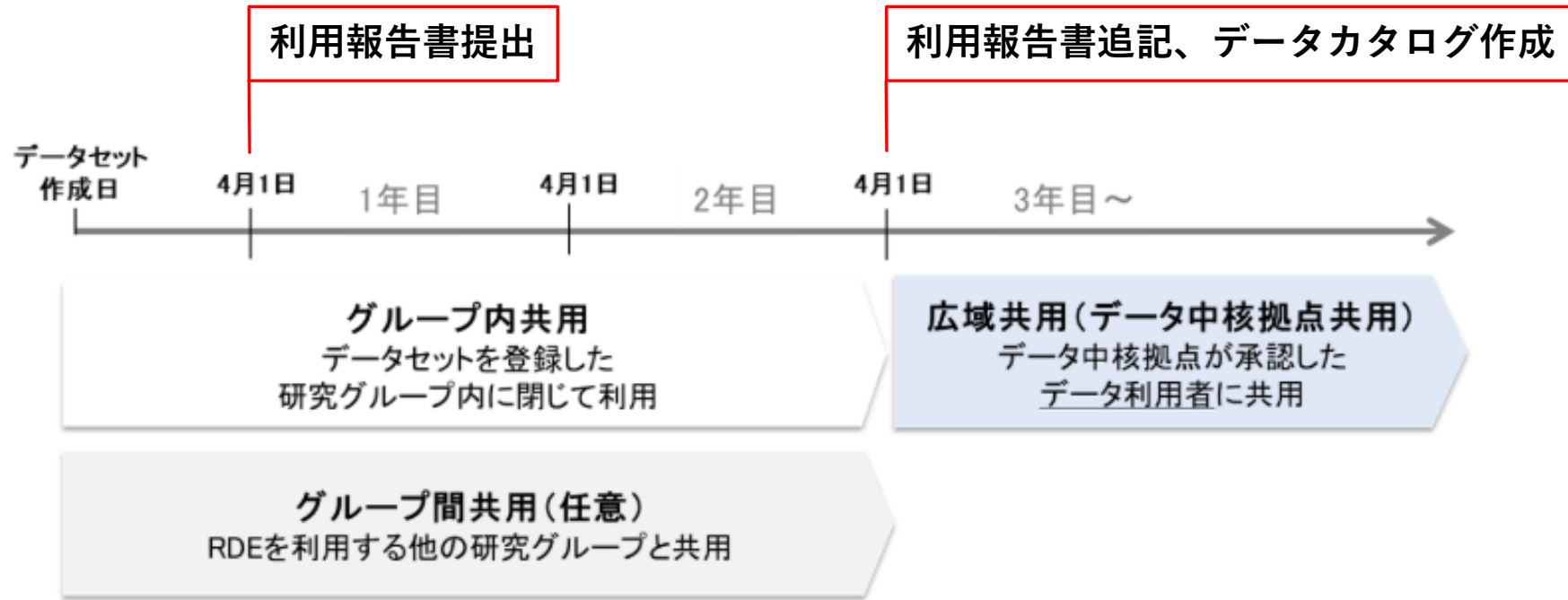
## RDEシステム; データセットの閲覧と編集 ・データカタログ作成における注意点

---

物質・材料合成プロセス分野DE 加藤由美

	データセット編集	データ登録	データ編集	データ削除
研究チーム管理者 研究チーム管理者代理	○	○	○	○
研究チームメンバ	×	○	×	×





ご登録いただいたデータは2年のエンバーゴ期間を経てから広域シェアに移行し、ARIMデータポータル上で**データカタログ**=データセットの概要が公開されます  
(利用報告書はARIM Japanのホームページで公開されます)

ARIM Japan

ARIM Data Portal

ARIMデータポータル

データセット一覧

新着情報

テクニカルノート

ユースケース

ライセンス申込・利用案内

スクール・教材

利用報告書

Googleカスタム検索

ログイン

# Material Development

マテリアルDXによる新しい材料開発

Search

キーワードで探す

キーワードを入力

詳細検索はこちら

データセット一覧

AI for Materials

AIが開くマテリアル研究開発へ

Sign Up

会員登録

高度なAI解析用データアクセス

ARIM DATA PORTAL

世界初

大規模マテリアル実験データ

活用サービス進化中

ARIM DataPortal GUIDE

ARIMデータポータル利用案内

Material Development

クリア

この条件で検索する

フリーワード検索

DOIあり/なしからさがす

DOI指定なし

DOIあり (1073)

DOIなし (604)

データ区分からさがす

Open (215)

Sample (0)

License (1462)

Restricted (0)

Confidential (0)

設備分類からさがす

質量分析 (32)

クロマトグラフ (11)

磁気共鳴 (165)

状態分析 (各種分光法 (元素分析・振動モード・電子状態) を含む) (233)

表面分析 (深さ方向元素分析を含む) (72)

回折・散乱 (109)

パイオ装置 (13)

熱分析装置 (24)

光学顕微鏡 (39)

透過電子顕微鏡 (265)

走査型顕微鏡 (134)

微小加工装置 (58)

# DataSet

データセット

## 新着順

表示件数 20件 表示順 登録日 降順

1677件中 141~160件 < 1 ... 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 ... 84 >

### アルマニルアニオンを配位子とする金属錯体群の高周波電子スピン共鳴 (E680) による電子状態解析

装置・プロセス: MS-214; 電子スピン共鳴 (E680)  
ファイル数: 19  
ファイルサイズ: 8.86MB  
課題番号: JPMXP1223MS0007  
課題名: アルマニルアニオンを配位子とする金属錯体群の高周波電子スピン共鳴法による電子状態解析  
実施機関: 自然科学研究機構  
登録日: 2026.4.22  
ページビュー: 14  
ダウンロード数: 0



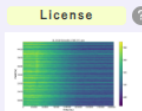
### 電子スピン共鳴 (E500) とアドバンスドESR法を用いた植物性食品による環境計測の研究

装置・プロセス: MS-216; 電子スピン共鳴 (E500)  
ファイル数: 6  
ファイルサイズ: 1.65MB  
課題番号: JPMXP1223MS1029  
課題名: アドバンスドESR法による植物性食品による環境計測  
実施機関: 自然科学研究機構  
登録日: 2026.4.22  
ページビュー: 16  
ダウンロード数: 0



### 分子性量子ビット開発に向けたDCzB-Estradiolの電子スピン共鳴測定

装置・プロセス: MS-214; 電子スピン共鳴 (E680)  
ファイル数: 29



データカタログ＝データセットの概要を抄録としてまとめたもの

データセット名：多元系リン化物の結晶構造観察及び遷移元素の原子分布

課題名：多元系リン化物の結晶構造観察及び遷移元素の原子分布

利用報告書リンク

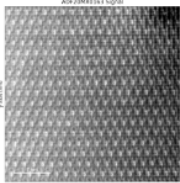
データセット登録者（所属機関）：SASAKI, Takuya（名古屋大学）

課題番号： JPMXP1223NU0038

実施機関： 名古屋大学

要約

本データセットは、高圧合成法により作製した多成分遷移金属リン化物 (V,Cr,Mo) P<sub>4</sub>について、原子スケールでの結晶構造および元素分布の均一性を評価することを目的として取得された走査透過電子顕微鏡（STEM）観察データである。試料は高温高圧条件下で合成され、JEM-ARM200F Cold（加速電圧200 kV）を用いてHAADF-STEM観察を行った。本データセットには、原子配列および構成元素の均一分布を確認するために取得されたSTEM画像データが収録されている。



1 / 2

キーワード・タグ

重要技術領域（主）： マルチマテリアル化技術・次世代高分子マテリアル

重要技術領域（副）：

横断技術領域： 計測・分析

マテリアルインデックス： 無機系材料・物質群

キーワードタグ： STEM 結晶構造 金属間化合物

データメトリックス

ページビュー： 80

ダウンロード数： 6

データインデックス



<https://doi.org/10.71947/arim.jpmp1223nu0038>

登録日： 2026.04.07

エンバーゴ解除日： 2026.03.31

データセットID：

f17613a6-dace-4696-899c-82045c7751c1

データタイトル数： 1

ファイル数： 21

ファイルサイズ： 79.45MB

ライセンス：

装置・プロセス

NU-102：高分解能電子状態計測走査透過型電子顕微鏡システム

成果発表・成果利用

論文等1：  
Chung-Ching Chang, High-pressure synthesis, crystal structure and anisotropic thermal/compressive behaviors of pseudo-ternary (V,Cr,Mo)P<sub>4</sub>, *Journal of Solid State Chemistry*, 340, 125021(2024).  
[DOI: 10.1016/j.jssc.2024.125021](https://doi.org/10.1016/j.jssc.2024.125021)

データセット詳細：多元系リン化物の結晶構造観察及び遷移元素の原子分布

データセット削除

データ一覧

戻る

現在表示されているデータセットは未リリースです。

データセット基本情報 データカタログ メタデータ項目リスト

編集

データセットID	f17613a6-dace-4696-899c-82045c7751c1
事業	マテリアル先進リサーチインフラ事業
課題番号	JPMXP1223NU0038
課題名	多元系リン化物の結晶構造観察及び遷移元素の原子分布
データセット開設者(所属)	YAMAMOTO, Yuta (名古屋大学)
データセット管理者(所属)	SASAKI, Takuya (名古屋大学)
データセットの説明	本データセットは、高圧合成法により作製した多成分遷移金属リン化物 (V,Cr,Mo) P <sub>4</sub> について、原子スケールでの結晶構造および元素分布の均一性を評価することを目的として取得された走査透過電子顕微鏡（STEM）観察データである。試料は高温高圧条件下で合成され、JEM-ARM200F Cold（加速電圧200 kV）を用いてHAADF-STEM観察を行った。本データセットには、原子配列および構成元素の均一分布を確認するために取得されたSTEM画像データが収録されている。
関連データセット	
データセット引用の書き方	
問い合わせ先	
エンバーゴ期間終了日	2026-03-31 JST
タクソノミー	
開設日時	2024-04-01 14:00:04 JST
公開日時	2026-04-01 01:02:55 JST
最終更新日時	2026-04-07 11:41:34 JST
データ受入の利用制限	<input type="checkbox"/> データの登録および利用

利用履歴		
	全体	表示中のVer.
データセット閲覧数	49	49
データセットダウンロード回数	2	2
データセットサイズ	112 MB	112 MB
<a href="#">Download</a>		

タグ

ARIM Japan

お探しのキーワードはこちら

English

検索方法

メニュー

ARIMとは

設備利用

共有設備

データ利用

利用報告書

ニュース・イベント

お問い合わせ

FAQ

利用報告書 / User's Reports

ホーム > 利用報告書 / User's Reports >

ダウンロード

【公開日：2024.07.25】【最終更新日：2024.06.22】

課題データ / Project Data

課題番号 / Project Issue Number

23NU0038

利用課題名 / Title

(V,Cr,Mo)P<sub>4</sub> 多成分系リン化合物の均一性

利用した実施機関 / Support Institute

名古屋大学 / Nagoya Univ.

機関外・機関内の利用 / External or Internal Use

内部利用 (ARIM事業中実施者以外) / Internal Use (by non ARIM members)



# ① データセット名

# ② データセット管理者情報

# ③ マテリアル情報の記録

# ④ データセットの説明（要約）

## ⑤ 関連情報

## ⑥ 関連データセット

## ⑦ タグ

1

データセット名：多元系リン化合物の結晶構造観察及び遷移元素の原子分布

2

データセット登録者（所属機関）：SASAKI, Takuya（名古屋大学）

3

4

課題名：多元系リン化合物の結晶構造観察及び遷移元素の原子分布

利用報告書リンク

課題番号：JPMXP1223NU0038

実施機関：名古屋大学

Open

要約

本データセットは、高圧合成法により作製した多成分遷移金属リン化合物（V,Cr,Mo）P<sub>4</sub>について、原子スケールでの結晶構造および元素分布の均一性を評価することを目的として取得された走査透過電子顕微鏡（STEM）観察データである。試料は高温高圧条件下で合成され、JEM-ARM200F Cold（加速電圧200 kV）を用いてHAADF-STEM観察を行った。本データセットには、原子配列および構成元素の均一分布を確認するために取得されたSTEM画像データが収録されている。



1 / 2

キーワード・タグ

重要技術領域（主）：マルチマテリアル化技術・次世代高分子マテリアル

重要技術領域（副）：

横断技術領域：計測・分析

マテリアルインデックス：無機系材料・物質群

7

キーワードタグ：STEM 結晶構造 金属間化合物

データメトリックス

ページビュー：80

ダウンロード数：6

データインデックス



<https://doi.org/10.71947/arim.jomxp1223nu0038>

登録日：2026.04.07

エンバージ解除日：2026.03.31

データセットID：f17613a6-dace-4696-899c-82045c7751c1

データタイトル数：1

ファイル数：21

ファイルサイズ：79.45MB

ライセンス：

装置・プロセス

[NU-102：高分解能電子状態計測走査透過型電子顕微鏡システム](#)

成果発表・成果利用

論文等1：  
Chung-Ching Chang, High-pressure synthesis, crystal structure and anisotropic thermal/compressive behaviors of pseudo-ternary (V,Cr,Mo)P<sub>4</sub>, *Journal of Solid State Chemistry*, 340, 125021(2024).  
[DOI: 10.1016/j.jssc.2024.125021](#)





# データ登録の情報の記入方法は？ 名前、化学式 などの記載ルールは？



## ② マテリアル情報の考え方

マテリアル情報(RDEでは試料名や化学式・組成式・分子式など)は、機器利用時に持ち込まれる状態がさまざまであるため、機器利用時に把握できる範囲で記入・記録することを推奨しております。  
RDEへの登録に際しては、データ登録時の「試料情報」欄を記録として活用してください。



試料情報	
試料名(必須)	試料名またはコードを入力してください。
試料名コード(任意)	試料名コード
化学式・組成式・分子式(任意)	化学式・組成式・分子式を入力してください。
試料組成物(任意)	試料組成物(任意)を選択してください。 □ データセット取得時に試料情報を自動的に取得する 参考URLを入力してください。
参考文献(任意)	参考文献を入力してください。
試料図(任意)	試料図を選択してください。
試料図コード(任意)	試料図コード

RDEにおけるマテリアル情報の記入例

## 金属・無機化合物分野における考え方

### 1 命名規則

◎標準化学名の使用  
IUPAC命名法やCAS登録名に準拠した名称がある場合には、それらを記載することを推奨します。  
例：二酸化チタン(Titanium dioxide, TiO<sub>2</sub>)

◎元素記号の使用  
単一元素や合金の場合、わかる範囲で組成の元素記号を使用してください。  
例：Fe, Cu, Al

◎汎用名の使用  
金属においてはSUS番号、JIS、ISO、AISI番号がついていれば、それを記載してください。

### 2 合金や複合材料の場合

◎成分比の明記  
合金の場合は主要元素の組成比を明記してください。  
例：Al 90%, Cu 10%

◎相図情報の補足  
特定の相(α相、β相など)を持つ場合は、その情報をわかる範囲で記載してください。

### 3 試料の特性情報

◎純度の記載  
●金属や化合物の純度(例:99.99%)やグレード(半導体グレード、試薬グレードなど)があれば明記してください。  
●粒径・形状・粉末やナノ粒子の場合、粒径(例:<50 nm)や形状(球状、フレーク状など)も情報があれば記載してください。  
●結晶性の情報・単結晶、多結晶、アモルファスなどの情報がわかる範囲で記載してください。



## 有機分野・高分子における考え方

### 1 命名規則

◎IUPAC名の使用  
可能であれば国際純正・応用化学連合(IUPAC)の命名規則に従ってください。

◎一般名(慣用名)の使用  
実験室内で一般的に使用される名称(例:アセトン、ポリエチレン)とすることも推奨します。

### 2 化学式の記載

◎分子式の明記  
グルコースの場合「C<sub>6</sub>H<sub>12</sub>O<sub>6</sub>」など、簡潔な分子式を試料名と合わせて記載することが望ましいです。

◎構造式の補足  
高分子の場合、繰り返し単位(モノマー)の構造式や重合度があれば好ましいです。

### 3 試料の特性情報

◎純度の記載  
試料の純度(例:99.5%)やグレード(分析用、工業用など)の記載があれば好ましいです。

◎供給元情報  
メーカー名、カタログ番号などを追加することで、試料情報の代用となります。(感光性レジスト材料であればSU-8など)

### 4 高分子化合物の特有情報

◎分子量情報  
重量平均分子量(M<sub>w</sub>)、数平均分子量(M<sub>n</sub>)やポリ分散指数(PDI)を記載していただくことが好ましいです。



## デバイス・マルチマテリアル分野における考え方

### 1 命名規則

◎積層構造・界面構造の明記  
デバイスなどの多層膜材料における界面構造は、材料の特性に大きく影響します。そのため、界面を構成する物質の組み合わせを明記してください。  
例：SiO<sub>2</sub>/Si界面、アルミナ/SiO<sub>2</sub>層間界面、有機ELでのITO/NPD/Alq<sub>3</sub>/Mg<sub>2</sub>O

◎担持材料の明記  
触媒など担持材料を用いる場合、担持される物質と担持する物質の関係性を明記してください。  
例：TiO<sub>2</sub>担持Ni粒子、Mg担持型Ti触媒など

### 2 詳細な組成情報について

◎酸化状態の明記  
酸化処理や高温酸化を受けた材料の場合、酸化状態や酸化層の情報を明記してください。  
例：NiAl合金表面酸化

◎コンパウンド・ラミネートの明記例  
高分子樹脂や金属などで、複数の材料を組み合わせたコンパウンド材料やラミネート材料の場合、構成材料の情報を明記してください。  
例：ポリプロピレン/タルクコンパウンド(PP/タルク)、ABS/ガラス繊維コンパウンド(ABS/GF)、銅/ステンレスラミネート(Cu/SUS)



RDEサイトマップ <https://dice.nims.go.jp/services/RDE/sitemap.html> からログイン



DICE JP / EN

サービス・ DICEとは 利用方法・ 利活用事例 NEWS・お知らせ・ リンク お問い合わせ・

## RDEサイトマップ

### サービスの利用

#### データセット閲覧 RDE Dataset Viewer

- ログイン
- マニュアル

登録したデータの閲覧、削除、送り状修正

#### データ登録 (ARIM事業)

- ログイン
- データ登録する方へ知っていただきたいこと (データ登録規約パンフレット資料)

データ登録

DICEアカウントでログイン

#### データ登録 (NIMSデータ中核拠点およびその他の事業)

- ログイン
- マニュアル

#### 試料管理

- ログイン



ログインページに移動します

DICEアカウントでログイン

NIMSアカウントでログイン